



# なにわ エコウエーブ

## 80年前の「ごみリユース・リサイクル展」

なにわエコ会議 会長  
花嶋 温子



手元に80年前の昭和10年(1935年)頃に大阪市の発行した書類がいくつかあります。

一つは、「昭和十年大阪市清掃事業概要」です。そこには、昭和10年(1933)に開催された「塵芥の利用展覧会」の写真が掲載されています。今でいうところの「ごみリユース・リサイクル展」といったところでしょうか。なんと、80年前にもすでにこんな展覧会をやっていたのです。



同じ冊子に掲載されている、当時のごみ収集に使われていた肩引車の写真がこちらです。こんな時代から、ごみ減量イベントは始まっていたのです。



もう一つは「塵箱(ごみばこ)の中の栄養」という冊子で、市民向けに作られたものです。ごみ箱の中に捨てられるものにもまだ食べられるものがたくさんあるし、栄養もあるものなので、捨てずに食べましょうということを訴えています。今でいうところの「食品ロスの削減パンフレット」というところでしょうか。その中の食品廃棄量の割合というところに、「朝鮮あざみ(アーチチョーク)の如く三分の二までが廃物になるものもある」という記述があります。また、食品リストのなかの「鳥類」には、鶏、鴨、小鴨、雉、雀、七面鳥、田しぎ、つぐみ、鶉、山鳩、山しぎ、山鳥、ひよどり、かけす、とらつぐみ、松鳥と16種類もの食用鳥肉の廃棄率が並べられています。当時の食生活が意外に多様だったのだと驚きます。

またこの冊子によると、当時スイカの皮が年間約115万貫捨てられていたそうです。1貫=3.75kgで計算すると、約4300トンです。平成26年度の大阪市内の家庭から集められた普通ごみの量が年間35.8万トンですから、1日あたりに直すと約980トンです。現在の大阪市民が出す普通ごみの約4日半分の重さのスイカの皮が、夏の間に出されたのですから、収集や処理はさぞ大変だったことでしょう。

このように市民のライフスタイルを少し変えることによって、市全体のごみ処理の費用負担を減らしたり、環境への負荷を減らしたりということは、80年も前から行われてきた古いことであり、そして、世界の最先端でもあります。

参考:「塵箱の中の栄養」(大阪市保健部清掃課・昭和十年九月二十五日)  
「大阪市清掃事業概要」(大阪市保健部・昭和十年九月三十日)  
「大阪市の環境事業120年の歩み」(環境事業協会・2010年)

やってみよう!

# 冬のエコライフ

## 暖房

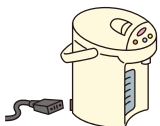
- 室温のめやすは20℃
- 温かい服を着よう
- 暖房は使うときだけつけよう
- 家族団らんで暖房する部屋を減らそう
- 暖房器具はエアコンを中心に
- フィルターはこまめに掃除
- 電気カーペットは人がいる部分だけ温める
- こたつには上掛けと敷布団を



- カーペットやこたつの下には断熱シート
- 部屋を出る20分前にスイッチオフ

## キッチン

- 電子レンジで時間も節約
- 炎はお鍋の下におさまるように
- お鍋に蓋をして熱を逃がさない
- 圧力鍋や保温調理で料理もおいしく
- 炊飯器や電気ポットの保温をやめよう



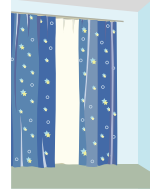
- 食器洗いはお湯を止めて
- 古紙などで油分を拭いて洗おう
- お湯の温度はひかえめに

無理せず、できるところから  
家族みんなで取り組もう!



## 窓・カーテン

- 晴れの日の昼間は日射しで部屋を温めよう
- 夜はカーテンや雨戸で冷気をシャットアウト
- カーテンの裾は床まで伸ばす
- 厚手で断熱効果のあるカーテンに交換
- 複層ガラスや内窓で断熱効果大幅アップ



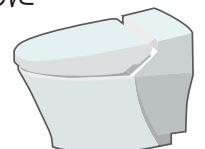
## お風呂

- シャワーはこまめに止めよう
- めるめの半身浴でリラックス
- 保温せずに続けて入ろう
- 時間があくときは保温を切って温めなおす
- 節水シャワーヘッドで簡単節水



## トイレ

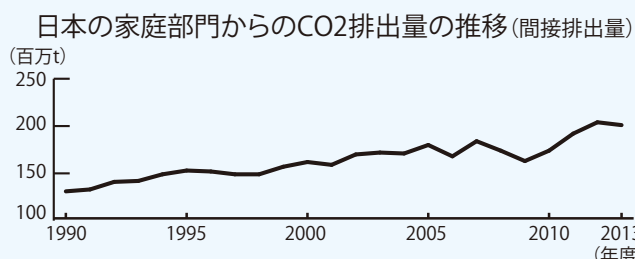
- 便座や温水の保温はひかえめに
- 使ったあとはふたを閉めよう
- 便座カバーで冷たさ軽減
- 大小を区別して流そう



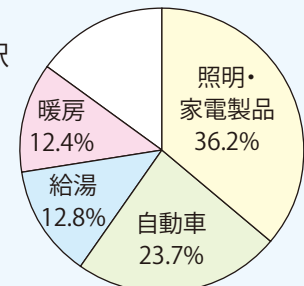
## エコライフ豆知識

家庭からのCO<sub>2</sub>排出量は、日本全体のCO<sub>2</sub>排出量の約15%を占め、ここ20年ほどで約1.5倍に増えていきます。

これは、電化製品の種類の増加や世帯数の増加、電化製品の保有台数の増加などが主な原因と考えられています。



家庭からのCO<sub>2</sub>排出量の内訳(2013年度)



家庭からのCO<sub>2</sub>排出量の内訳は、1位:照明・家電製品、2位:自動車、3位:給湯、4位:暖房となっており、給湯と暖房で約1/4を占めます。

冬の給湯や暖房を減らすことは、家庭からのCO<sub>2</sub>排出を減らすうえで、大きな効果があります。

参考:温室効果ガスインベントリオフィス HP  
全国地球温暖化防止活動推進センター HP

## イベントレポート

# キッズ・サイエンスウィーク おもしろ!?実験大集合

9月23日(火) シルバーウィーク最終日、キッズプラザ大阪の『キッズ・サイエンスウィーク おもしろ!?実験大集合』に「電気はどこからくるの?」というワークショップを出展しました。

1回に20名募集して5回、開催いたしました。5歳から中学生までのお子様、99名の参加がありました。

ワークショップは、参加されるお子さんはスクール形式の前の席で、知らないお友達と隣同士になることも。保護者の皆さんは、後ろのブロック椅子席で参観していただきました。



低学年の皆さんには、ちょっと難しい「さまざまな発電」の座学でしたが、講師の質問にもたくさんの手が上がり、理想的な風景がありました。

最後に「私たちも電気を作ることができる」ということで、手回し発電機を10秒間回して電池に電気をため、その電池を使って、プラレールを走らせました。

終了後の皆さんは「楽しかった」「面白かった」「電気作るの、しんどかった」など多くの感想をいただきました。「学校でも勉強したけど、もっと勉強することが、いっぱいあると思った」なんて、講師陣をキュンキュンさせる感想もいただきました。

参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

— 環境教育・啓発部会 水藻英子 —

## ● 4月～11月の活動

- 4月 26日 大阪市こどもカーニバル2015
- 6月 11日 企画委員会
- 6月 13日 大阪南港フェスティバル
- 6月 30日 理事会、委員総会
- 7月 26日 なんばエコプロジェクト2015
- 8月1・2日 「おおさか環境科」出前講座
- 8月 8日 夏休み宿題応援『ペットボトル工作』
- 8月 14日 すみよしエコフェスタ
- 9月 13日 鶴見区民まつり
- 9月 22日 ECO縁日
- 9月 23日 おもしろ!?実験大集合
- 10月 6日 エコアクション21 10周年記念大会 in Osaka
- 10月 11日 港区民まつり
- 10月 15日 鶴見区食生活フェスタ
- 10月 27日 第1回 ゴミ減量市民リーダー養成連続セミナー
- 11月 11日 第2回 ゴミ減量市民リーダー養成連続セミナー
- 11月 14日 エシカルカレッジ IN メルカートピッコロ
- 6月～11月 省エネ・節電コンペ
- 11月 レジ袋削減啓発活動

エコアクション21 10周年記念大会 in Osakaが中之島の中央公会堂で開催されました。

なにわエコ会議も「エコアクション21の普及に取り組み地球と地域の環境保全に貢献した」として感謝状をいただくことになり、花嶋会長が受け取りました。

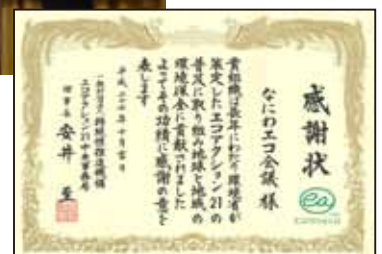
宇田部会長はじめ、環境に配慮した企業部会のみなさまのご尽力のおかげです。

ありがとうございます。



◀ 感謝状を受け取る花嶋会長

感謝状▶  
(HPに大きい画像を掲載しています)



## 大阪市子ども会育成連合協議会

わたしたち大阪市子ども会育成連合協議会は、子どもたちが、異なる年齢の仲間との多様な活動を通して、将来たくましく生きていくために必要な力を身につけることなどを目的に結成されました。子ども会の育成だけでなく、指導者の養成、子どもたちの安全確保のための活動とともに、ゴールデンウィークのおなじみと



カーニバル当日、会場の大阪城公園はとてもいいお天気にめぐまれました。



子どもたちでにぎわうブースからは、どこにもぎやかな声が響いています。

なっている「大阪市こどもカーニバル」の運営・協力を第1回から続けています。

昭和54年に始まったこのカーニバルは、スタンプラリーやクラフト工作などのブースが並ぶ「わんぱく広場」、紙飛行機飛ばしチャレンジや本物の消防はしご車試乗ができる「遊び体験コーナー」、各区の子ども会自慢の模擬店など、楽しんで参加できる多彩な催しが揃っています。なにわエコ会議にもご協力いただいた今年は68ものブースが並び、子どもたちは快晴の空のもと、日焼けしながら各ブースを訪ね、いろいろな遊びや体験に歓声をあげていました。

わたしたちはこの他にも、子ども会対抗ソフトボール大会や、各子ども会の鼓笛隊が集まる鼓笛フェスティバルなど、様々な活動をしていますので、みなさん、よかったら参加してみてください。

HP : <http://www.kodomo-kai.or.jp/osakashi/>

### イベント情報

#### 環境ふれあいひろば in 港

- \* 環境団体や企業が取り組んでいる環境活動、環境教育・啓発講座や展示などを一堂に集めて紹介します。
- \* 見て・聞いて・試して、エコについて学ぶ楽しいイベントです。エコグッズのプレゼントも!
- \* プログラム(予定)
  - 省エネ・節電コンペ表彰式、優秀事例紹介
  - なにわエコ会議、大阪ガスの活動紹介
  - 環境クイズ・工作教室
  - なにわエコパートナー、省エネ・節電コンペ応募企業等のブース展示・パネル展示
- \* 12/26(土) 12:00~16:00 港区民センター

#### ゴミ減量市民リーダー養成連続セミナー

- \* 12/15(水) 第4回 ゼロ・ウェイスト社会の可能性
- \* 1/13(水) 第5回 ごみ仲間を増やそう
- \* 両日とも 13:30~16:30 エル・おおさか  
(イベントの詳細はHPをご覧ください)

#### ●なにわエコ会議のシンボルマーク



皆さんはご存知でしょうか？  
たこ焼きを地球儀にみたく、そこに大阪城、通天閣、海遊館を配置することによって大阪らしさを強調し、パートナーシップの力と大阪人の創意工夫で地球温暖化にストップをかけようという願いを込められたものです。

### 事務局からのお知らせ

#### なにわエコパートナーを募集しています

- \* 「なにわエコ会議」に参加して、家庭・職場等における省エネ運動や出前講座などの環境教育・学習の支援、環境マネジメントシステムの普及など地球温暖化防止等の取り組みを、一緒に勉強し、実践しませんか。
- \* 詳細は、なにわエコ会議ホームページをご覧ください。(http://www.naniwaekokaigi.org)

#### 皆様の力を なにわエコ会議活動で発揮しませんか

- \* なにわエコ会議では、「エコライフ部会」、「環境教育・啓発部会」、「環境に配慮した企業部会」が中心となり、様々なイベントに取り組んでいます。具体的な活動を企画・運営する部会員を募集しています。
- \* 参加希望者は、事務局まで連絡をお願いします。

#### なにわエコウェブ Vol.20

- 発行 なにわエコ会議
- 編集 なにわエコ会議 事務局  
〒559-0034  
大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビルITM棟11F  
特定非営利活動法人 イー・ビー・イング内
- TEL : 06-6614-2219 FAX : 06-6614-1801
- E-mail [info@naniwaekokaigi.org](mailto:info@naniwaekokaigi.org)
- HP <http://www.naniwaekokaigi.org>
- Twitter <https://twitter.com/naniwaekokaigi>